山 行 報 告 書

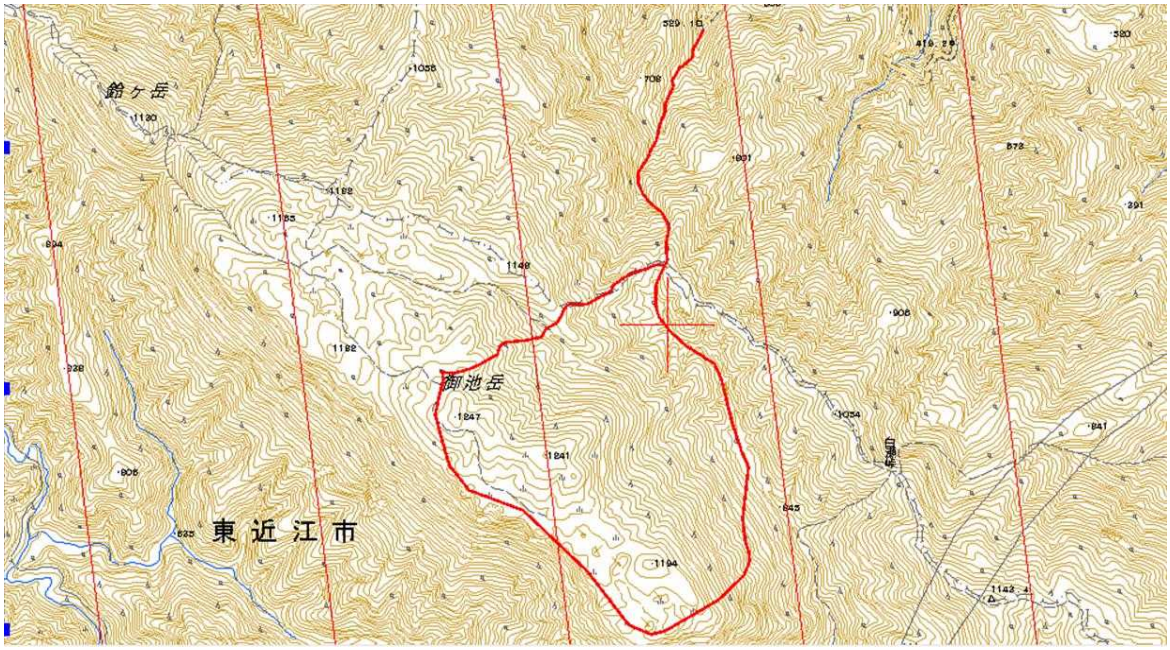
報告書作成	2012.05.17

山名 [山域]	御池岳1247m　　北鈴鹿	目的と方法	花を愛でる
登山期間	2012年5月12日	山行形態	日帰り周回
参加人数	2人		

行動記録

碧海信用金庫今村支店P (530) ＝豊田南IC＝桑名IC＝ｻｰｸﾙk(640,650)＝ｺｸﾞﾙﾐ谷P(700730)--ｺｸﾞﾙﾐ谷登山口(740750)--ｶﾀｸﾘ峠(925945)--真の谷--真の谷ﾃﾝ場(10151040)--東ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁ(12151320)--ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁ(14001425)--御池岳(14401445)--真の谷分岐--ｶﾀｸﾘ峠(15201530)--ｺｸﾞﾙﾐ谷登山口--ｸｺﾞﾙﾐ谷P(16251640)＝＝桑名東IC(1810)＝＝豊田南IC(1840)＝＝碧海信用金庫今村支店P(1915)

概念図



日誌

駐車場　15台前後　　トイレなし　　天気：雨のち晴れ　　風：強くて寒かった
コグルミ谷登山口に入山届けのボックス有り
登山口からｶﾀｸﾘ峠まではしっかりした登山道がある
途中にある長命水は一口で10年寿命が延びるらしいです。　何口飲もうか迷い？？？
ｶﾀｸﾘ峠から真の谷のﾃﾝ場までは以前は小川歩きだったそうですが今は登山道がありましたが斜面で歩きづらかった。
ﾃﾝ場から東ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁまではお花を探しながら斜面をｺﾝﾊﾟｽを頼りに登りました。
東ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁで藤原岳からの稜線を眺めながら雪の季節の目印として杉と中電の鉄塔を教えてもらいました。
東ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁからﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁまでは、なだらかでしたが登山道の踏み跡が無いため天気が悪いと迷いそうでした。
ﾎﾞﾀﾝﾌﾞﾁでT字尾根と御池岳の第1から第4尾根が見え、T字尾根の方向に緑の中にﾋﾟﾝｸのｱｶﾔｼｵが見えました。　今度はT字尾根を歩きたいです。
御池岳の頂上は晴れていましたが展望はありませんでした。

感想

花を探すという山行は初めてでしたが、お目当ての花を探すのは難しいなぁと感じました。
でもﾔﾏﾌﾞｷｿｳ・ﾆﾘﾝｿｳ・ｶﾀｸﾘが見られて良かったです。
ﾊﾞｲｹｲｿｳの群落もあり花の時期はいいだろうナ～と思いました。
新緑の中を歩く山行は元気が貰える気がします。
次は雪の季節に行ってみたいと思います。
また今回の山行である方々と出会い、山に登る責任を痛感しました。